

COSMOS

JASDAQ

証券コード：6824

第60期  
報告書

2018.4.1-2019.3.31

CONTENTS

企業理念	1p	トピックス	10p
トップインタビュー	2p	株式の状況	11p
センシング技術とサービスで、世界中の安全・安心・快適な環境創りに挑戦します。		ネットワーク	12p
事業・商品紹介と商品別営業の概況(連結)	5p	会社概要	13p
連結財務諸表	7p	株主メモ	14p
個別財務諸表	9p		



新コスモス電機株式会社

## 新コスモス電機グループの使命

「私たちは、センシング技術とサービスで、  
世界中の安全・安心・快適な環境創りに挑戦します」

## 新コスモス電機株式会社の企業理念

### 経営理念 -コスモス スピリット-

1. コスモスは、未来を自らの手で創る人々の集団である。
2. コスモスは、現状に満足することなく、常に未知の可能性に挑戦する創造と向上の精神を尊重する。
3. コスモスは、関係する全ての人々の利益を尊重し、全員の衆智によって経営される。
4. コスモスは、社員に自己の適性に応じた価値ある仕事と成長していく実践の場を与える。
5. コスモスは、常に価値ある商品を生み出し社会生活の向上に貢献する。

### コスモスの 使命

「コスモスはセンサテクノロジーで、  
安全・安心・快適な環境創りに貢献する」

### 社是

「自主・自力・創造・執念・感謝」



## センシング技術とサービスで、 世界中の安全・安心・快適な環境創りに挑戦します。

代表取締役社長 高橋 良典

**Q** 2018年度が終了しました。  
業績について教えてください。

当社を取り巻く環境としましては、国内経済は緩やかな回復基調ではあるものの、米中の通商問題や金融市場の変動などに留意する必要があると考えています。そのような環境の中、当社グループとしての業績は、売上高は285億1百万円と前期に比べ4.8%の増収となりました。利益につきましては経常利益は同12.4%増の29億5千8百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は同7.9%増の17億1千3百万円となり、増収増益の結果で終わることができました。

特に、北米向けの警報器用センサや海外のエレクトロニクス市場向けの定置式ガス検知警報装置、国内

の労働安全衛生市場向けの携帯用の酸素濃度計などが好調に推移しました。

**Q** この2018年度で「中期経営計画2016-2018」が終了したのですが、結果についてどのようにお考えですか。

2018年度が期初に発表した計画を達成することができ、その結果、中期経営計画としても売上高、売上高営業利益率ともに達成することができました。また海外売上高比率については、2017年度が約26%と中期経営計画の目標を達成し、2018年度も29%を超え、順調に海外展開を進めていくことができていると思っています。投資は当初計画よりも少なくなりましたが、新製品開発や生産の効率化へ向けた投資など

を順調に行うことができました。計画も達成でき、増収増益となったことと安定配当の観点から、2018年度の配当は当初の予想よりも1円増配し28円とさせていただきます。

## Q 海外といえば、この2月にアメリカに現地法人が設立されました。

アメリカのニューヨーク州のエネルギー会社であるCon Edison社に、当社製品が2018年の秋に採用されました。当社グループの強みともいえるMEMS技術を使用したガスセンサが搭載されている製品であり、市場もこれから広がっていく可能性が十分にあるということで、イリノイ州シカゴに100%当社出資となる「New Cosmos USA, Inc.」を設立しました。アメリカには当社グループとしては2社目の現地法人となり

ますが、これらを中心に事業を積極的に展開していこうと考えています。

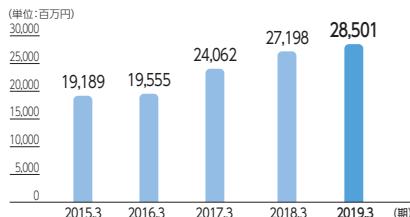
## Q 2019年度の見通しをお願いします。

電力の自由化、ガスの小売全面自由化以降、エネルギー業界は変革期を迎えており、当社グループにとっても販売価格の低下といった影響が出ています。一方でAIやIoTを利用した製品やビッグデータの活用など、技術の進化は非常に早く、ガスセンサやガス警報器においても、こうした動きに対応することができないと市場から取り残されてしまうという危機感を持って研究開発に取り組んでいます。

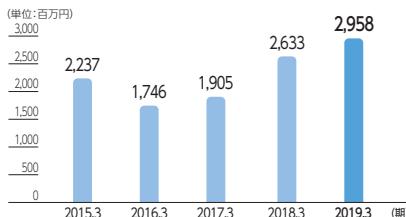
このような環境の中で、ガスセンサを利用した保安機器やガスセンサを応用した機器の開発を行う当社

## 連結財務ハイライト

### 売上高



### 経常利益



### 親会社株主に帰属する当期純利益・1株当たり当期純利益



グループといたしましては、お客さまのニーズにお応えできる新製品の開発をより一層推し進めていく必要があると考えています。

2019年度の計画は、通期の連結売上高は285億2千8百万円、経常利益は29億1千4百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は17億6千7百万円として、事業活動に取り組んでまいります。配当につきましては、2019年度は28円を予想しております。

### Q 次の中期経営計画についてはいかがですか。

現在、「中期経営計画2019-2021」の策定を行っているところです。この第1四半期中には皆さまにお伝えできればと考えております。株主の皆さまにこの報告書が届くころには発表をしている予定ですので、

ホームページなどでご確認いただければと思います。

### Q 最後に株主の皆さまへメッセージをお願いします。

アメリカで製品の採用の決め手となったのは、当社グループ独自のMEMS技術を使用したガスセンサの能力でした。当社グループのガスセンサの研究開発力・生産体制は世界においても十分通用するものだと思っております。世界市場において「ガスセンサ・ガス警報器は新コスモス電機グループ」と言っていただけのようなグループとなれるよう、グループ社員一同挑戦を続け、事業に邁進してまいります。株主の皆さまにおかれましては、今後とも当社グループへより一層のご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

#### 純資産・総資産



#### PBR (株価純資産倍率)・PER (株価収益率)



#### ROE (株主資本利益率)



# 事業・商品紹介と商品別営業の概況(連結)

## 家庭用ガス警報器関連

売上高 **131億9千4百万円** 前期比 **2.5%** 

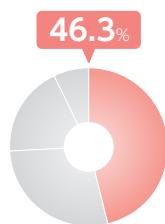
### 事業・商品

ご家庭の台所での万が一のガス漏れ、不完全燃焼を見張るガス警報器。寝室などで煙を感知してお知らせする火災警報器。大切な家族の命や財産を守り、毎日の暮らしに安心をお届けするため、商品のラインナップを充実させてまいります。

### 営業の概況

都市ガス用につきましては、警報器用ガスセンサーの販売が好調に推移し、売上高は前期を上回りましたが、都市ガス用警報器の販売台数が減少傾向となりました。LPガス用につきましては、拡販に努め、売上高は前期をやや上回りました。その結果、家庭用ガス警報器関連の売上高は131億9千4百万円(前期比2.5%増)となりました。

売上高構成品



売上高の推移



電池式 都市ガス用  
住宅用火災・ガス・CO警報器



快適環境おしらせ  
LPガス用ガス・CO警報器



快適環境おしらせ  
住宅用火災・CO警報器

## 工業用定置式ガス検知警報器関連

売上高 **79億6千3百万円** 前期比 **10.8%** 

### 事業・商品

ガスタンク、石油化学工場、半導体製造工場、水素ステーションなどでは、ガスの安全管理が不可欠です。お客様のニーズにお応えするため、ガス検知警報器一体型から数千点のガス検知部を持つ大型システムまで、現場に応じた最適なシステムを提案・提供しています。

### 営業の概況

国内のエレクトロニクス、自動車および石油化学業界向けガス検知警報器の販売が好調に推移しました。加えて海外市場においてエレクトロニクス業界向けガス検知警報器の販売が好調に推移し、売上高は79億6千3百万円(前期比10.8%増)となりました。

売上高構成品



売上高の推移



無線ガス検知部



ガス検知警報器

## 業務用携帯型ガス検知器関連

売上高

53億3千2百万円

前期比

3.7%



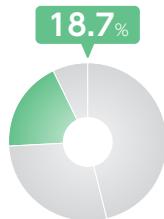
事業・商品

ガス配管からのガス漏れチェック、工事現場でのガス漏れ検知、酸欠・中毒事故防止のために使用される携帯用ガス検知器。作業者のみなさまが使いやすいように小型化・軽量化を目指して開発しています。また、センサユニット交換式など、使いやすさの追求もしています。

営業の概況

国内の労働安全市場向け酸素濃度計の受注が好調に推移しました。加えて海外市場において可燃性ガス検知器の販売が好調に推移し、売上高は53億3千2百万円(前期比3.7%増)となりました。

売上高構成比



売上高の推移

(単位:百万円)



マルチ型ガス検知器



カート式ガス検知器



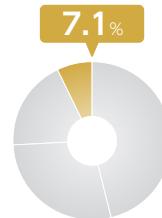
可燃性ガス探知器

## その他

事業・商品

さまざまなニオイの強弱の測定、トルエン・キシレンなどの揮発性有機化合物(VOC)の現場での分析、換気扇の運転を自動でコントロールして、冷暖房の効率化で省エネに貢献する「換気扇コントローラ」。どれもガスセンサの応用から生まれました。独自のガスセンサ技術により、日々新しい可能性を追求しています。

売上高構成比



VOCリアルタイムモニタ



換気扇コントローラ



個人ばく露濃度計



ニオイセンサ

# 連結財務諸表

## 連結貸借対照表(要旨)

(単位：百万円)

科目	当期 2019年3月31日現在	前期 2018年3月31日現在
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>	<b>26,243</b>	<b>24,265</b>
現金及び預金	11,879	10,712
受取手形及び売掛金	8,309	8,142
たな卸資産	5,731	5,157
その他	418	362
貸倒引当金	△ 94	△ 109
<b>固定資産</b>	<b>15,151</b>	<b>14,738</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>7,880</b>	<b>7,217</b>
建物及び構築物	2,626	2,485
機械装置及び運搬具	836	731
土地	3,149	3,149
建設仮勘定	692	298
その他	575	553
<b>無形固定資産</b>	<b>1,860</b>	<b>2,008</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>5,410</b>	<b>5,512</b>
投資有価証券	3,450	3,584
繰延税金資産	200	199
その他	1,762	1,729
貸倒引当金	△ 2	△ 1
<b>資産合計</b>	<b>41,395</b>	<b>39,003</b>

科目	当期 2019年3月31日現在	前期 2018年3月31日現在
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>	<b>7,247</b>	<b>6,510</b>
支払手形及び買掛金	4,069	3,750
短期借入金	50	150
1年内返済予定の長期借入金	294	206
未払法人税等	527	461
賞与引当金	514	487
製品保証引当金	130	122
その他	1,660	1,333
<b>固定負債</b>	<b>2,959</b>	<b>2,667</b>
長期借入金	1,432	1,251
退職給付に係る負債	1,071	1,043
役員退職慰労金引当金	384	299
その他	70	73
<b>負債合計</b>	<b>10,207</b>	<b>9,178</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>	<b>28,337</b>	<b>26,945</b>
資本金	1,460	1,460
資本剰余金	933	933
利益剰余金	26,230	24,838
自己株式	△ 285	△ 285
<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>1,059</b>	<b>1,298</b>
その他有価証券評価差額金	1,036	1,149
為替換算調整勘定	29	119
退職給付に係る調整累計額	△ 6	29
<b>非支配株主持分</b>	<b>1,791</b>	<b>1,580</b>
<b>純資産合計</b>	<b>31,188</b>	<b>29,825</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>41,395</b>	<b>39,003</b>

※1 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

※2 前期の総資産の金額については、「[「税効果会計に係る会計基準」の一部改正]」等を選んで適用した後の金額となっております。

## 連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	当期	前期
	2018年4月1日から 2019年3月31日まで	2017年4月1日から 2018年3月31日まで
売上高	28,501	27,198
売上原価	15,815	15,318
売上総利益	12,685	11,880
販売費及び一般管理費	9,978	9,413
営業利益	2,707	2,466
営業外収益	262	238
受取利息及び配当金	63	58
その他	199	180
営業外費用	11	72
経常利益	2,958	2,633
特別利益	1	3
特別損失	4	2
税金等調整前当期純利益	2,956	2,634
法人税、住民税及び事業税	915	829
法人税等調整額	62	1
当期純利益	1,977	1,803
非支配株主に帰属する当期純利益	264	216
親会社株主に帰属する当期純利益	1,713	1,587

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	当期	前期
	2018年4月1日から 2019年3月31日まで	2017年4月1日から 2018年3月31日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	2,880	2,536
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 1,501	△ 465
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 204	△ 406
現金及び現金同等物に 係る換算差額	△ 48	0
現金及び現金同等物の 増減額	1,125	1,665
現金及び現金同等物の 期首残高	10,416	8,751
現金及び現金同等物の 期末残高	11,542	10,416

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

### 個別貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科目	当期 2019年3月31日現在	前期 2018年3月31日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	16,408	15,479
固定資産	14,542	14,604
有形固定資産	5,288	5,428
無形固定資産	166	177
投資その他の資産	9,087	8,998
資産合計	30,950	30,084

### 負債の部

流動負債	5,755	5,321
固定負債	2,022	2,152
負債合計	7,777	7,473

### 純資産の部

株主資本	22,139	21,462
資本金	1,460	1,460
資本剰余金	934	934
利益剰余金	20,030	19,353
自己株式	△ 285	△ 285
評価・換算差額等	1,034	1,148
その他有価証券評価差額金	1,034	1,148
純資産合計	23,173	22,610
負債純資産合計	30,950	30,084

※1 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

※2 前期の総資産の金額については、「[税効果会計に係る会計基準]の一部改正」等を遡って適用した後の金額となっております。

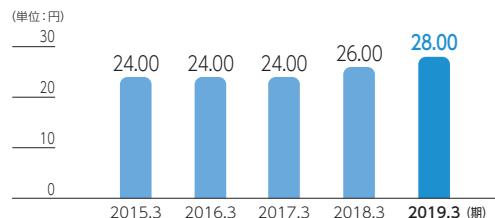
### 個別損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	当期 2018年4月1日から 2019年3月31日まで	前期 2017年4月1日から 2018年3月31日まで
売上高	20,764	20,365
売上原価	13,444	13,397
売上総利益	7,319	6,968
販売費及び一般管理費	6,297	6,091
営業利益	1,022	876
営業外収益	292	235
営業外費用	8	32
経常利益	1,306	1,079
特別利益	—	0
特別損失	0	1
税引前当期純利益	1,305	1,078
法人税、住民税及び事業税	340	254
法人税等調整額	△ 33	21
当期純利益	998	803

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

### 配当金推移表



2019年3月期の期末配当金につきましては1株当たり28円とさせていただきます。

## アメリカにおける最新の取り組みについて

従来から当社グループでは、現地法人や代理店を通じて、アメリカにおいてガスセンサや産業用ガス検知警報装置の販売を行ってまいりました。今回は、新商品の採用や新法人の設立など、最新のアメリカでの取り組みについてご紹介します。

### アメリカ向けにスマートネットワーク対応の電池式メタン検知器を開発しました

2014年にアメリカ ニューヨーク市マンハッタン地区で発生したガス爆発事故を受け、この地域でガスを供給しているCon Edison社はガス配管等のインフラの老朽化対策に加え、ガス漏洩を早期に検知し、Con Edison社のガス緊急対応センターと直接通信でき、消防への連絡を促すことができるようなメタン検知器の導入を検討していました。

当社は2015年に電池式家庭用ガス警報器を開発、日本国内で販売を行っています。今回、この電池式家庭用ガス警報器で培った技術を応用し、住宅やオフィスビルのガス配管やガスメーター付近に設置する業務用の電池式メタン検知器を開発しました。スマートメーターとの連動や情報通信に必要な無線通信技術はアメリカ Itron社の通信技術を採用しています。この検知器がCon Edison社に採用となり、2018年11月末から設置がスタートしました。電池式で無線通信機能を搭載した業務用メタン検知器としては、アメリカでは業界初の製品となります。



Con Edison社で販売されている電池式メタン検知器

### 現地法人「New Cosmos USA, Inc.」を設立しました

イリノイ州シカゴに100%当社出資の現地法人「New Cosmos USA, Inc.」を設立し、2019年2月1日より業務を開始しました。

当社では1980年代から代理店を通じて産業用のガス検知警報器をアメリカ市場へ販売してまいりました。2016年7月のフィガロ技研株式会社の当社グループ会社化により、FIGARO USA, INC. (フィガロ技研株式会社の100%出資会社) がグループ会社に加わりました。これにより、アメリカでの市場動向が得やすくなったこと、さらにニューヨーク州の大手エネルギー事業者 Con Edison社に電池式メタン検知器が採用されたこともあり、これまで以上にアメリカでの事業展開に注力する体制を整えるため、現地法人を設立することといたしました。

この度設立した現地法人New Cosmos USA, Inc.では、産業用のガス検知警報器、業務用のガス検知警報器の輸入・販売を行い、さらに家庭用ガス警報器の販売についても検討してまいります。こうした取り組みによりアメリカでの売上増大を目指してまいります。



New Cosmos USA, Inc.があるビルの外観

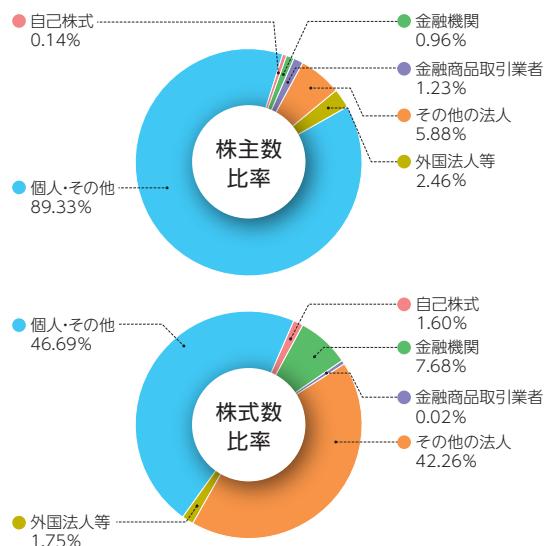
## 株式の状況

(2019年3月31日現在)

発行可能株式総数 ..... 50,000,000株  
 発行済株式の総数 ..... 12,561,000株  
 株主数 ..... 731名  
 大株主(上位10名)

株主名	持株数	持株比率
岩谷産業株式会社	2,601(千株)	21.05(%)
有限会社アール・ケイ	572	4.63
新コスモス電機取引先持株会	514	4.16
柴田 芳市	505	4.09
笠原 美都子	475	3.85
新コスモス電機従業員持株会	459	3.72
大阪瓦斯株式会社	442	3.58
第一生命保険株式会社	385	3.11
齋賀 優子	371	3.01
重盛 徹志	357	2.89

(注) 1. 持株比率は自己株式(200,977株)を控除して計算しております。  
 2. 発行済株式の総数には自己株式(200,977株)を含んでおります。



## 株価の推移





## 会社概要

(2019年3月31日現在)

社名	新コスモス電機株式会社
設立	1960年6月15日
資本金	1,460百万円
従業員数	429名
主要商品	<p><b>家庭用ガス警報器</b>                      LPガス警報器／都市ガス警報器／CO警報器／住宅用火災警報器／LPガス集中監視システム 等</p> <p><b>工業用定置式ガス検知警報器</b>                      各種ガス検知警報器／総合ガス保安管理システム／電力線搬送方式ガス漏洩監視システム／シールド工用ガス監視システム 等</p> <p><b>業務用携帯型ガス検知器</b>                      可燃性ガス検知器／毒性ガス検知器／酸素濃度計／複合型ガス検知器 等</p> <p><b>その他</b>                      二オキシセンサ／空気質検知 等</p>

## ホームページのご案内



当社に関する情報は、当社ホームページでもご覧いただけます。ぜひ一度アクセスください。

<https://www.new-cosmos.co.jp/>

## 役員

(2019年6月27日現在)

代表取締役会長	重 盛 徹 志
代表取締役社長	高 橋 良 典
取締役副社長執行役員	松 原 義 幸
取締役常務執行役員	飯 森 龍
取締役常務執行役員	相 川 勝之助
取締役上席執行役員	金 井 隆 生
取締役上席執行役員	竹 内 徹
取締役上席執行役員	池 田 俊 雄
取締役上席執行役員	服 部 雅 夫
取締役	天 本 太 郎
社外取締役	手 島 肇
常勤監査役	池 上 久 雄
社外監査役	山 岸 和 彦
社外監査役	柳 澤 有 廣

## 執行役員

(2019年6月27日現在)

執行役員	センサ本部長	中 谷 幹 哉
執行役員	海外事業統括本部 副本部長 兼 海外営業部長	王 宏 仁
執行役員	インダストリー営業本部 営業開発部長	岩 見 知 明
執行役員	西日本支社長	安 本 哲 也
執行役員	管理本部長代理 兼 経理財務部長	村 田 泰 造
執行役員	生産本部長	竹 藤 勝 隆
執行役員	海外事業統括本部 副本部長 兼 海外事業部長	増 田 博 生
執行役員	技術開発本部 副本部長 兼 第一開発部長	西 上 佳 典
執行役員	リビング営業本部 副本部長 兼 西日本営業部長 兼 西日本支社 副支社長	前 川 正 利
執行役員	リビング営業本部 副本部長 兼 東日本営業部長 兼 東日本支社 副支社長	中 村 毅

**【見通しに関する注意事項】** 本報告書に記載している将来に関する予測については、現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいています。実際の業績は、さまざまな要因の変化により、異なる場合があることをご通知おきください。

# 株主メモ

## 株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL.0120-094-777(通話料無料)
上場市場	東京証券取引所 JASDAQ市場
公告掲載新聞	日本経済新聞 貸借対照表および損益計算書掲載のホームページアドレス <a href="https://www.new-cosmos.co.jp/ir/earning/">https://www.new-cosmos.co.jp/ir/earning/</a>

- 【ご注意】** 1. 株主さまの住所変更、買取請求、配当金の振込指定、その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店でもお取り扱いいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

### （ご案内）

少額投資非課税口座（NISA口座）における配当等のお受け取りについて  
新規に購入された当社株式をNISA口座でご所有される場合、配当等につき非課税の適用を受けるためには、口座管理機関（証券会社等）を通じて配当等を受け取る方式である「**株式数比例配分方式**」をお選びいただく必要がございます。

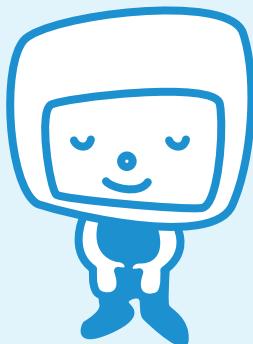
なお、ご所有の株式のうち、特別口座に記録された株式をお持ちの株主さまは「**株式数比例配分方式**」をお選びいただくことができませんのでご注意ください。

NISA口座に関する詳細につきましては、お取引の証券会社等にお問合せください。



# 新コスモス電機株式会社

当社では、株主のみなさまの声を聞かせたいため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力を願います。



株主のみなさまの声を聞かせください

株主さま向けアンケート

下記 URL にアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

## <https://www.e-kabunushi.com>



アクセスコード  
6824

いいかぶ

検索



空メールにより URL 自動返信



[kabu@wjm.jp](mailto:kabu@wjm.jp)へ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入) アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。



携帯電話からもアクセスできます

QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使いの方は、右のQRコードからもアクセスできます。QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。



アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を進呈させていただきます



※本アンケートは、株式会社 a2media(イー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。

(株式会社 a2mediaについての詳細 <https://www.a2media.co.jp>)

※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問合せ 「e-株主リサーチ事務局」

TEL:03-6779-9487 (平日 10:00~17:30) MAIL:info@e-kabunushi.com

(1809)



みんなでシェアして、低炭素社会へ。

新コスモス電機株式会社は、Fun to Shareに賛同しています。